

# 審査請求・社会保障認定自主研究会

## 記念講演会（令和5年8月公開講座）開催案内

審査請求・訴訟手続自主研究会は、令和5年度より審査請求・社会保障自主研究会へと名称変更致しました。社労士の専門たる労働社会保険分野のほか、人権保障の基底を成す「社会保障」分野全般へ研究範囲の対象を広げて新たな研究活動の展開を予定しております。今回は当会の新研究会への名称変更に関わる「記念講演会」として開催します。会員の皆様、ぜひ、ご参加ください。 ※新研究会員募集中です。

### ■テーマ：

「人権としての社会保障の発展と危機下にある日本の社会保障の課題とは」  
～社会保障争訟の意義～（仮題）

### （講座概要）

社会保障の直接の起源は、第2次世界大戦においてファシズムに対し、各国国民が民主主義を旗印に力を合わせて戦ったことにさかのぼる。戦時中に、戦後の民主主義社会における「窮乏からの自由」「よりよい世界」を示す平和のための計画として社会保障が提唱された。ファシズムに勝利した戦後の国際社会において、「人間の尊厳」の理念が自覚され、「人権保障の徹底を徹底することが、人間の尊厳を守り、平和な社会を築くことになる」という思想が広がり、そのことが国連憲章に盛り込まれ、生存権・社会保障権を含む基本的人権が各国憲法に規定されるに至る。第二次世界大戦後、社会保障は人権保障の体系に位置づけられ、このような国際的潮流の中に日本国憲法が存在している。

現在、この人権としての社会保障が、少子高齢社会を口実に世代間対立が煽られ、法改正等により要保障者・国民・住民の負担増・給付削減がなされ、人間らしい生活を保障すべきである社会保障が危機的状況になっている。本講演では、歴史的必然としての社会保障の成立史、日本における社会保障の理念・法体系、社会保障政策と朝日訴訟を嚆矢とする社会保障裁判運動との対抗関係、社会保障裁判による社会保障の発展を明らかにし、今後の日本の社会保障の課題、法律家の役割に言及する。

### ■講師：龍谷大学 社会学部 現代福祉学科 教授 田中 明彦 氏



金沢大学 大学院 社会環境科学研究科 地域社会環境学専攻（博士後期課程）  
単位取得満期退学 法学修士 会津短期大学助教授等経て平成24年より現職。  
令和2年度より龍谷大学社会学部長代行 同大学院研究主任  
専門は社会保障法 公的扶助（公的年金 生活保護等）  
学生無年金障害年金訴訟はじめ、多数の社会保障裁判に関わる。

### ■日時：令和5年8月1日（火） 18時30分～20時30分

### ■会場：大阪府社会保険労務士会館 3階 大会議室

### ■参加費：一般会員 2,000円 ※当研究会員は無料（半年会費 5,000円）

### ■問合せ：幹事長 神谷 一郎（大阪南支部）

携帯 Tel.090-9043-5099 メール: sr-eikaijinya@star4.gmob.jp

■参加申込：巻末の「自主研究会 参加申込書」に支部（所属府県会）、氏名等必要事項を記載の上、「8月1日の審査請求自主研究会 公開講座に参加します」と明記して、下記、審査請求自主研究会事務局までお申し込みください。

（審査請求・社会保障認定自主研究会 事務局）（副代表 島谷高弘（大阪北）  
島谷社会保険労務士事務所

FAX.06-6809-5335 または メール [shimatani-t@nifty.com](mailto:shimatani-t@nifty.com)